

## 製品名：FDSS PET シリーズ

化粧品容器等の未処理（または UV 処理）ポリエステルボトルをはじめとしたポリエステル基材に対し、優れた密着性と皮膜物性を有する UV 硬化型スクリーンインキです。

### ■硬化/乾燥系

UV 硬化型

### ■用途・基材

未処理（または UV 処理）ポリエステルボトル、ポリエステルシート

### ■特徴

- ・未処理（または UV 処理）ポリエステルボトルに対して優れた密着性を有する。
- ・ポリエステルシートに対して優れた密着性を有する。
- ・高速印刷における紗抜けや細文字・細線の再現性が良い。

### ■設定色

231 黄、 262 黄、 516 朱、 121 紅、 151 紅、 171 紅、 193M 赤、 791 草 A、 037 藍、  
391 藍、 821 紫、 911 墨、 611 白、 662 白、 メジウム、 エキステンダー

### ■補助剤

- |                 |       |            |
|-----------------|-------|------------|
| ・ FDSS 耐水添加剤    | ————— | 密着性・耐水性向上剤 |
| ・ FDSS3 レジウサー   | ————— | 粘度調整剤      |
| ・ TU262FDSS 増粘剤 | ————— | 粘度調整剤      |

### ■印刷条件

- ・ UV ランプはメタルハライドランプをお勧めします。高圧水銀ランプの場合、表面硬化が強くなる傾向があるため、下記問題が発生する場合がありますので、十分にご確認をお願いします。
  - 1) 内部硬化が弱くなるため、十分な密着性が得られなくなる。
  - 2) 重ね刷り間の密着性（重ね刷り性）が悪くなる。

### ■インキ使用方法

インキは攪拌後そのまま使用できますが、次の場合は補助剤によるインキの調整で対応してください。

#### ・耐水性

下記の要件の場合には「FDSS 耐水添加剤」を 3% 添加してください。過少添加の場合は耐水性が十分に得られなく、また過多添加の場合は硬化性不良を招きますので、添加剤量は遵守してください。

- 1) 製品が高温・高湿度雰囲気（浴室、台所等）で使用される場合。
- 2) 充填工程にてパストライザー（ホットパック、温水シャワー洗浄等）がある場合。
- 3) 高度な耐内容物が要求される場合。

尚、添加剤配合後の使用可能時間は常温で約 12 時間ですので必要量をインキに配合してください。

本品は空気中の水分とも徐々に反応しますので、使用後は密栓し、冷暗場所に保管してください。

#### ・粘度調整

- ※補助剤適正使用量 ・ FDSS3 レジウサー : インキに対して 上限5%まで添加  
 ・ TU262FDSS 増粘剤 : インキに対して 0.5~1%添加

1) 温度変化

UV インキは温度依存性が高く、特に低温になりますと、粘度（又はタック）が増大しインキの転移性が低下しますので、FDSS3 レジウサーを併用し粘度を調整してください。また、細線・文字太りや版ダレが生じる場合は、TU262 FDSS 増粘剤で調整してください。

2) 印刷速度

高速印刷になるほど、粘度（タック）を低くし転移を容易にする必要があります。  
 上記 1) と同様、レジウサー等を転移状態に応じて添加ください。

■注意事項他

・保管

紫外線や熱により重合（ゲル化）しますので、密閉容器にて換気良好な冷暗場所（25℃以下）に保管してください。

・重ね刷り間の密着性

1色目の下刷りインキが過剰に硬化された状態で2色目を印刷すると、層間の密着性が不十分となる場合があります。その場合、下刷りインキの硬化度合いをUV ランプ出力の調整等で行なってください。

■物性

試験片 : ナチュラルポリエステルボトル（未処理）

供試インキ : FDSS PET 391 藍

使用スクリーン : 380 メッシュ ナイロン版

硬化 : 120W/cm メタルハライドランプ 1灯×10m/分

項目	試験方法	結果
接着性	1mm 間隔基盤目クロスカットした後、18mm 幅セロテープを貼り付け急激剥離した時の剥離度合い	良好
耐水性	室温水（約20℃）に24時間浸漬後、90° 折り曲げを行いガーゼで印刷面を20回擦った時の剥離度合い	良好
耐アルコール性	室温 95%エタノールに24時間浸漬後、ガーゼで印刷面を20回擦った時の剥離度合い	良好
耐内容物性	室温の原液（シャンプー、リンス）に24時間浸漬後、水洗いしガーゼで20回擦った時の剥離度合い	良好
耐摩擦性	サザーランドラボテスターにて、ガーゼにて4ポンド荷重で100往復擦った時の損傷程度	良好
耐光性	フェドメーターにて48時間及び96時間暴露した後の変褪色の有無	良好

■ご使用にあたってのお願い事項

1. 本資料は、弊社試験データの一例であり印刷・加工条件、基材等によって得られる性質は異なりますので保証するものではありません。ご使用に際しましては、その用途を含め十分にご確認ください。
2. 本製品を取扱う前には必ず「製品安全データシート」を読み、取扱に注意してください。
3. 本製品を海外に輸出する場合は必ず弊社までご確認戴けますよう、よろしくお願い申し上げます

東洋インキ株式会社

高機能材営業本部

TEL : 03-3272-3402、FAX : 03-3272-0666

Copyright (c) 2017 TOYO INK CO.,LTD.